

Mランドニュース Vol.178

丹波ささ山校 令和4年2月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<https://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

足元の紙屑一つ拾えぬ程度の人間に何ができましよう。
足元の紙屑を拾うのは、
下坐行の第一歩です。

森 信三先生

新しい時代へ

管理者 永見 倫幸



新型コロナウイルスがまん延し、感染対策など制限のある中、多くの方々にMランドへお越しいただきましたこと心から感謝申し上げます。
弊社は本年も感染対策をしっかりと行い、お越しいただくお客様一人ひとりに感謝の気持ちを持って迎えさせていただきます。
さて、昨年全国交通事故死者数は二六三六人で、統計を取り始めて以来、最小となりました。
しかし、多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、未だに飲酒運転、あおり運転など、危険運転が後を絶ちません。
交通事故死者数減少の背景の一つに、自動車性能がよくなったことが挙げられます。

自動運転化が進み、ハンドルやアクセル、ブレーキの操作をサポートしてくれませんが、今の段階ではまだまだ「人」が自動車を動かしているのが現状です。
人が自動車を運転する限り、技術も大切ですが、それ以上に人の命を大切にす「心」が備わっていないければ、本当の安全運転には繋がることはありません。
Mランドはマインドデザインスクール。心を共に創造する教習所を目指します。
近年SDGs(持続可能な開発目標)という言葉が世の中に浸透しつつあります。世界中の人々にとってより良い、より持続可能な未来を築くため、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指すものです。
少子高齢化、地球環境や多様性の変化など、自分たちのことだけでなく、様々な方向に目を配らなければならぬ時代になっています。
地球全体の事を考えると、未来のために最初の一步を考え、今私たちができることからしっかりと向き合っており組んでいきます。

みんなを笑顔に

商工会青年部 部員 中野 聡

昨年、十二月二十日から一月十日まで、丹波篠山市の国史跡・篠山城跡三の丸広場にて、「冬のイルミネーション 冬に色づく大桜 ウインター・フラワー・ワンダーランド」を実施させていただきました。



そりを引くのは「イノシシ」です

現在、コロナの影響により、各地で伝統の催しやイベントを中止にせざるを得ない状況が続いています。
そんな中、私が所属する「丹波篠山市商工会青年部」では、子供たちが心底笑顔になれるようなイベントを、「こんな時だからこそ、やってやろう」と結束し、昨年秋ごろから、構想を始めました。

この日を迎えるまでに、幾日も夜更けまで打ち合わせを重ね、「子供たちに笑顔になっていただけるように」という願いを込めて、形にしてみました。
初の試みということもあり、企画の段階から実施期間中まで、様々なアクシデントも発生しましたが、「子供たちの笑顔を創造したい」、という、熱い使命感をもった青年部員の皆さんと一緒に実現できたことに感謝しています。
会場には音楽を流し、イルミネーションのほか、篠山城石垣に映像投影をするなど全員で工夫凝らし、来場された方々と一緒に、私たちも心から楽しむことができました。
また、会場に湧き上がる歓声や、「きれいやね！商工会青年部がやってくれたんやね、ありがとう！」という感謝の言葉をいただき、本当に「やってよかった」という気持ちがあふき上がり、これまでの取り組みが報われた気持ちになりました。
私たちは、「子供たちの笑顔を創造したい」という思いで開催まで動いてきましたが、終わってみると、笑顔をい



雪がさらに美しさを演出します



石垣に浮かぶ幻想的な光

ただいていたのは「私たちの方」だったな、ということに気がかされました。
今回経験したことをMランドに持ち帰り、ゲストや職員が笑顔になれるよう、取り組んでまいります。
音楽と色鮮やかなイルミネーションで彩られた篠山城を、次回は是非皆様おそろいでお楽しみください。

心をひとつに

共育チーム

リーダー 南勝 宏幸

令和四年一月四日、新年のスタートにあわせ、「Mランド丹波ささ山校」が、ゲストや地域の皆さまにとって、より「必要とされる存在」へと成長していくために、各チームリーダーで、ミーティングを行いました。



さあ、今年はどうな年にするか！

Mランドの目的は、「人の役に立ち、人を喜ばせる」ことです。

その目的を達成するために、具体的な目標を立て、それに向けて心をひとつにし、一歩一歩前に進んでいきます。

言葉では簡単に表現できませんが、人の心を動かすためには「当たり前前にできること」の難しさを知り、当たり前前することを実行する。すなわち「心」の在り方が重要です。

まずは、今年度の最初の目標として「ゲストを笑顔にして教習を終えること」その積み重ねが目的へと繋がることを信じてやみません。

令和四年も皆と一緒に頑張ります！

営業チーム

リーダー 中野 聡

営業チームは「情報の共有と全員で目標を達成する」をチーム目標として、新年をスタートさせました。

昨年の反省点として、チーム内のコミュニケーション不足や連絡の不徹底から、すぐに行動を起こすべきことを、慌てて対応する事案がいくつかありました。

その反省を踏まえ、「報道相」がしっかりとできる環境を整えて情報の共有を図り、よいことはすぐ行動に移していくこと。

そして新型コロナウイルスにより、これまでの当たり前前が当たり前でなくなり、三密を避けるなど、新たな生活スタイルが築き上げられました。物理的なソーシャルディスタンスは保ちつつも、心の距離は互いにしっかりと歩み寄り、全員で目標を達成していくことを確認しました。



智恵を出し合い、最善の方法へ

「こんな時代だからこそ、何かできることはないか」、「無意識のうちの可能性をゼロにしてしまっていることはないか」と、常にプラス思考で考え、立ち止まることなく全力で走り続け、会社を牽引するチームになっていきます。

また、新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、すでに二年以上の月日が経過し、世界中で多くの命が失われ続けている。

しかし、時間の経過とともに、感染対策などの個々の意識が希薄になってきているようにも感じています。

今一度、お客様を迎える立場として、互いに安全意識を高め、安全安心のMランドを提供し続けて行けるように、ゲストと共に頑張ってください！

年男のチャレンジ

営業チーム 近藤 正幸

Mランドに二十三歳で就職し、気付けば二回目の年男を迎えていました。

入社して以来、教習業務はもちろん、受付、合宿生の滞在されるホームのことまで、多くの経験を積ませていただきました。

現在は、その経験を活かし、営業チームの一員として、微力ながら取り組んでいます。

話しは変わりますが、私が生まれた昭和六十一年は、爆発的大ヒットとなったテレビゲーム「ドラゴンクエスト」

の第一作が誕生した年でもあり、発売から三十六年もの年月が経ち、現在は十二作目まで進んでいます。それぞれの時代に合わせた進化を続け、今でも世界中で愛され続けています。

三十六年経っても愛され続けているのは、時代に合った変化を遂げつつも、発売当初から変わらない、大切なものを守り続けているからだと感じています。

私自身も時代に合わせて変えていくものや、変わらないものをしっかりと考えていきます。

寅年生まれば、チャレンジ精神が強く、強い信念を持って挑んでいく気質と、お伺いしたことがあります。三十六歳を迎え、更にチャレンジしてまいります。



何ことも楽しく前向きにチャレンジ！

編集後記

運転が初めての人は上手いきません。上手いときには、なぜ上手いかわからないのかを考え、くりかえし練習し上達していくものです。

上手いかわからないにならないとき、「さあ、一緒に頑張ろう」と言える世の中であることを願います。(徹)



自然も刻々と成長しています

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にゴミ拾いをしましょう。

2/6(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:前川

2/27(日) Mランド周辺
AM8:00~9:00 担当:中野

※当日はMランド集合です。(雨天中止)
ご参加いただける方は井本までご連絡ください。